

県内主要小売店2月売上高

3社が前年上回る

県内主要小売店 2月実績	売上高		客数
	全店	既存店	
バロー	12.5	7.3	6.7
Vドラッグ	5.0	1.7	▲2.0
ホームセンターバロー	▲8.6	▲7.1	▲5.7
セリア	10.4	7.7	5.9
ヒマラヤ	▲4.5	▲3.5	

※数字は前年同月比の増減率。▲はマイナス。空欄は非開示

県内に拠点を置く主要小売店5社の2月売上高実績（全店売上高）は、3社が前年同月を上回った。バローは既存店売上高が7・3％増と伸長。新店を含む全店売上高は12・5％増と好調だった。節分の時期にすしの材料と恵方巻きの販売が伸び、店内製造のフルーツデザートは販売店舗を拡大して、好調を維持した。Vドラッグはインフルエンザの流行に伴って、

処方箋枚数が20％増で推移。花粉症関連の目薬と内服薬も堅調だった。ホームセンターバローは冬物商品の動きが鈍かったが、園芸や自転車などは好調だった。

セリアは既存店売上高が7・7％増加。日用雑貨に加え、サンリオやテレビキヤクターのシール、シール帳も人気だった。

ヒマラヤはシューズやラケットスポーツ用品が堅調に推移したもの、スキー、スノーボード関連のウインター用品やアウトドア用品が低調だった。